

令和3年5月26日

鶴田ダム管理所

「大鶴湖の水環境に係る関係者会議」の開催について

～川内川流域の外来水草繁茂抑制対応方針について～

大鶴湖において、令和2年8月頃から外来種の水草が大規模に繁殖したため、鶴田ダム管理所では回収船等による回収を実施し、4月末までに概ね回収を終えたところですが、川内川流域には外来水草が多数存在しており、外来水草の駆除は流域全体での課題となっています。

このため、既存の「大鶴湖の水環境に係る関係者会議」の参加組織を拡充し、川内川流域の国・県・市町・住民等が連携し、外来水草の繁茂抑制にむけた対応や情報共有化を進めて参ります。

記

「大鶴湖の水環境に係る関係者会議」

開催日時：令和3年5月31日（月）13時30分～15時30分

開催方法：WEB方式（ZOOM）

会議資料：参加機関のみ事前送付。

後日、会議要旨と併せてホームページ掲載予定

報道機関：会議はWEB方式での開催となりますが、会議へのWEB参加は可能です。傍聴のみで会議中の発言は出来ません。

また、会議終了後には、改めて報道機関の皆様へブリーフィングにて説明させて頂く場を設けます。

（6月1日（火）13時30分～：鶴田ダム管理所）

報道機関の皆様へ

5/31(月)のWEB会議への参加については、ZOOM方式での参加となりますので、参加を希望される方は、鶴田ダム管理所宛メールで参加希望と記載して下さい。(報道機関名及び参加者氏名を記載)

ZOOMアカウントを後日、メールにて送付します。

また、6/1(火)のフリーングについても、参加を希望される方はメールに参加希望と記載して下さい。(報道機関名及び参加者氏名を記載)

参加希望のメール提出期限：令和3年5月28日12時迄

問合せ先：鶴田ダム管理所 緒方専門官

久保係長

メール：qsr-tsuruta@mlit.go.jp

TEL : 0996-59-2030

参考)

「大鶴湖の水環境に係る関係者会議」

平成25年6月から、大鶴湖の水環境改善を目的に、アオコ発生メカニズムの調査・検討や河川での水質改善の啓発活動等を実施していました。

今回、川内川流域での外来水草の繁茂抑制及び啓発を行うため、新たに委員を拡充し実施することとなりました。

「鶴田ダムにおける外来水草の回収状況」(令和3年5月末時点)

鶴田ダム湖において、昨年大量繁殖した外来水草の回収状況については、回収船等による回収を実施し、4月末までに概ね回収を終えたところです。

しかしながら、今年の梅雨期が例年より20日程度早くなり、5月中旬からの出水により、上流域から少量の外来水草が流入したため、回収船等による回収を実施中であり、6月末迄に全ての回収を終える予定です。その後も出水により水草が流入する可能性が高いことから、ダム湖巡視を継続し、発見次第、回収を行っていきます。

令和3年4月末時点 外来水草回収量 : 約 11,000 トン

令和3年5月末時点 外来水草回収量見込み : 約 1,000 トン

議 事 次 第

日時：令和3年5月31日（月）

13：30～15：30（予定）

形式：ZOOMを用いたTV会議

- （1）あいさつ
- （2）出席者紹介
- （3）鶴田ダムの外来水草の繁茂・対策状況について
- （4）外来水草の対応方針（案）について
- （5）各関係者への情報提供等について
- （6）その他